

平成23年5月25日

糸魚川ジオパーク協議会会長  
日本ジオパークネットワーク理事長  
糸魚川市長 米田 徹 様

霧島ジオパーク推進連絡協議会  
会長（霧島市長） 前田 終止



### 新燃岳火山災害の義援金について（お礼）

新緑の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃からジオパークの仲間としてご連携いただき、感謝申し上げます。

さて、今般の新燃岳の噴火災害につきまして、霧島ジオパーク推進連絡協議会に多額の義援金をいただき、誠にありがとうございました。

1月26日から始まった本格的噴火は、現在小康状態で一月以上噴火は起きておりませんが、火山性地震や山体の膨張・収縮は繰り返されているデータもあり、油断できない状況が続いております。

また、大量の降灰があった地域では、これから梅雨・台風などの降雨による土石流の発生も懸念されています。

新燃岳の噴火活動は、終息までにはまだまだ時間がかかると思われませんが、この困難に負けることなく、火山の麓に暮らす環霧島地域の住民一同、元気を出して火山を学び、火山とともに暮らしていくことを5月13日に開催しました「火山防災・復興フォーラム」で確認し、宣言したところでございます。また、九州の南端のここ霧島から、この元気を日本列島に伝えて行きたいとも考えております。

いただきました義援金は、協議会として噴火災害の防災や復興に有効に活用させていただく所存です。

本来ならば直接お会いしてお礼を申し上げるべきところではございますが、本状をもってお礼にかえさせていただく無礼をお許しください。

本当にありがとうございました。

